

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年11月9日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第44週 2016年 10月 31日 ~

2016年 11月 6日

設置定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ		2	2			1	19	3	1	28				1	1	1	2	1	4	4	3	2	2		2	3		1	2	

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

小児科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	2		2		5		6	11	11	37	6	7	15	5	2		2							
咽頭結膜熱				1		1	1			3		1				1					1			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	1	1			1	1		27	34					5		3	2	2	3	4	12		3
感染性胃腸炎	9	22	4	6	32	17	19	63	21	193	5	9	24	19	18	22	22	10	10	7	8	15	8	16
水痘	2				1			1		4					1		1	2						
手足口病	7		5		1		7	3		23		1	9	5	2	4	1			1				
伝染性紅斑																								
突発性発疹	2						2	1	1	6		4		2										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2		1		2			2		7			3	2		1	1							
流行性耳下腺炎	26	4	3	2	12	3	14	13	18	95		2	7	6	3	15	14	11	7	8	6	15	1	

インフルエンザの定点あたり患者報告数は、神戸市全体で0.6人となり、過去7シーズンの同時期では最も多く、例年より早く流行の兆しがみられます。また、学級閉鎖も例年より早く、10月25日に報告されています。流行に備えて、こまめな手洗いやうがい、咳が出るときのマスク着用などに加えて、栄養バランスのとれた食事や十分な休養をとり健康維持に努めましょう。ワクチンは重症化を予防し、発症をある程度抑える効果があります（効果がでるまで2週間程度かかるため遅くとも12月中旬までに接種しましょう）。神戸市では高齢者の定期接種の他、小児（1～13歳未満）は任意接種として予防接種料金の一部公費助成等を実施しています。詳細は神戸市HPでご確認ください。

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎									2	2													1			1			

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○マイコプラズマ感染症5例：5～9歳男女、60代女（6102）
灘 区○マイコプラズマ感染症2例：5～9歳女、10代男（6202）
北 区○アデノウイルス感染症1例：0～4歳女（6505）
垂水区○ノロウイルス感染症1例：10代男（6802）
西 区○マイコプラズマ肺炎1例：5～9歳男（6905）

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は18人（うち潜在性結核感染症3人）です。

【市内の感染症の状況】

流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）が注意報レベルを超えました。

第44週の定点あたり患者数は3.06人で、6年ぶりに注意報レベル（同3人以上）を超えました。市内学校園等で集団発生の報告が寄せられています。予防にはワクチン接種が効果的です（任意・有料）。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

（トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向）

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年11月9日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	不明	2016年10月30日	2016年10月31日	/	血液培養法	発熱・肺炎 菌血症 呼吸困難	飛沫・飛沫核感染	ワクチン接種歴なし
男	0～4歳	2016年10月31日	2016年11月3日	2016年11月4日	/	血液培養法	発熱 菌血症	飛沫・飛沫核感染	ワクチン接種歴あり (3回)

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	/	2016年10月27日	2016年10月27日	無症候性キャリア	CLIA法 Western Blot法	/	異性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年10月26日	2016年10月28日	2016年10月28日	晩期顕症梅毒	RPRカードテスト TPHA法	眼症状	同性間性的接触	
男	40代	不明	2016年10月31日	2016年11月7日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	梅毒性バラ疹	性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症)

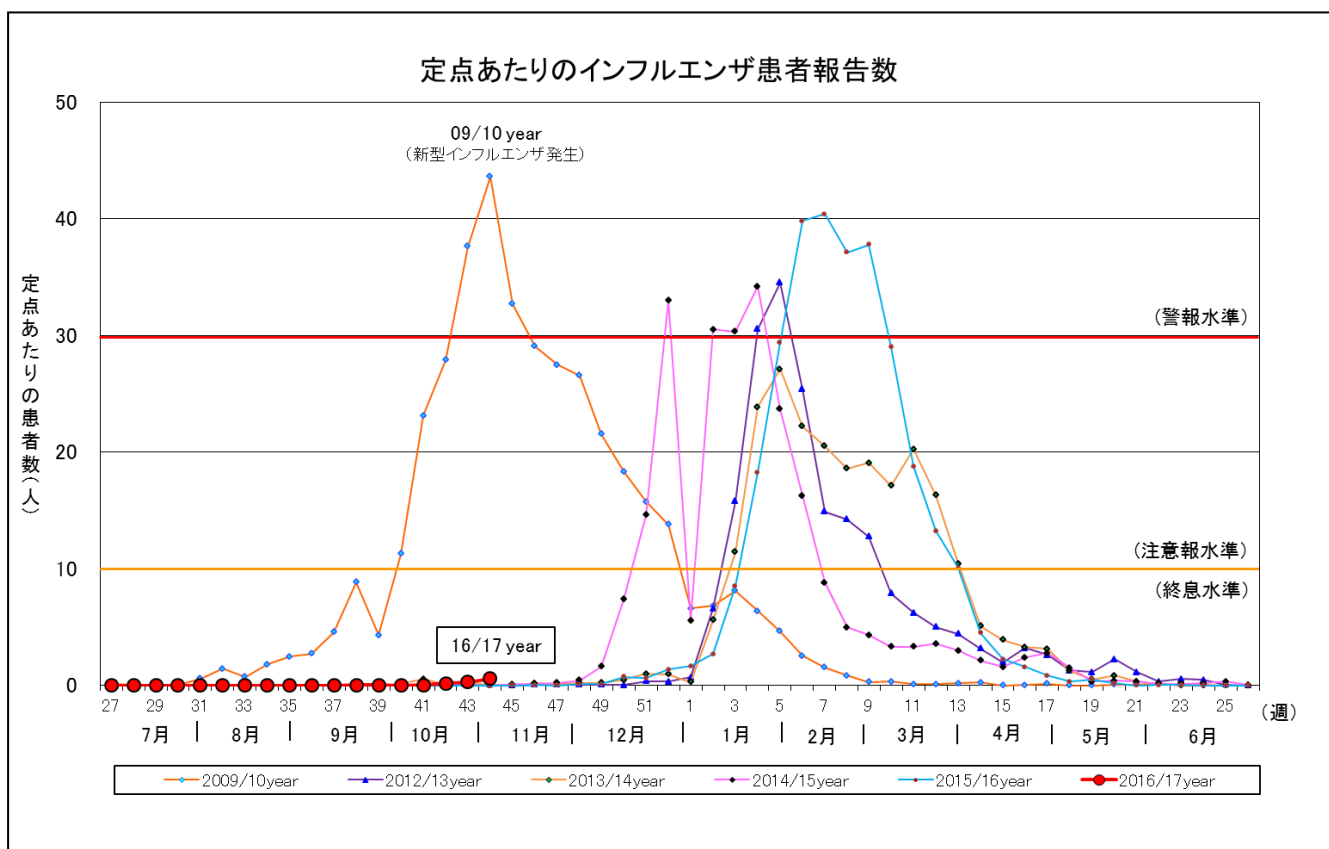
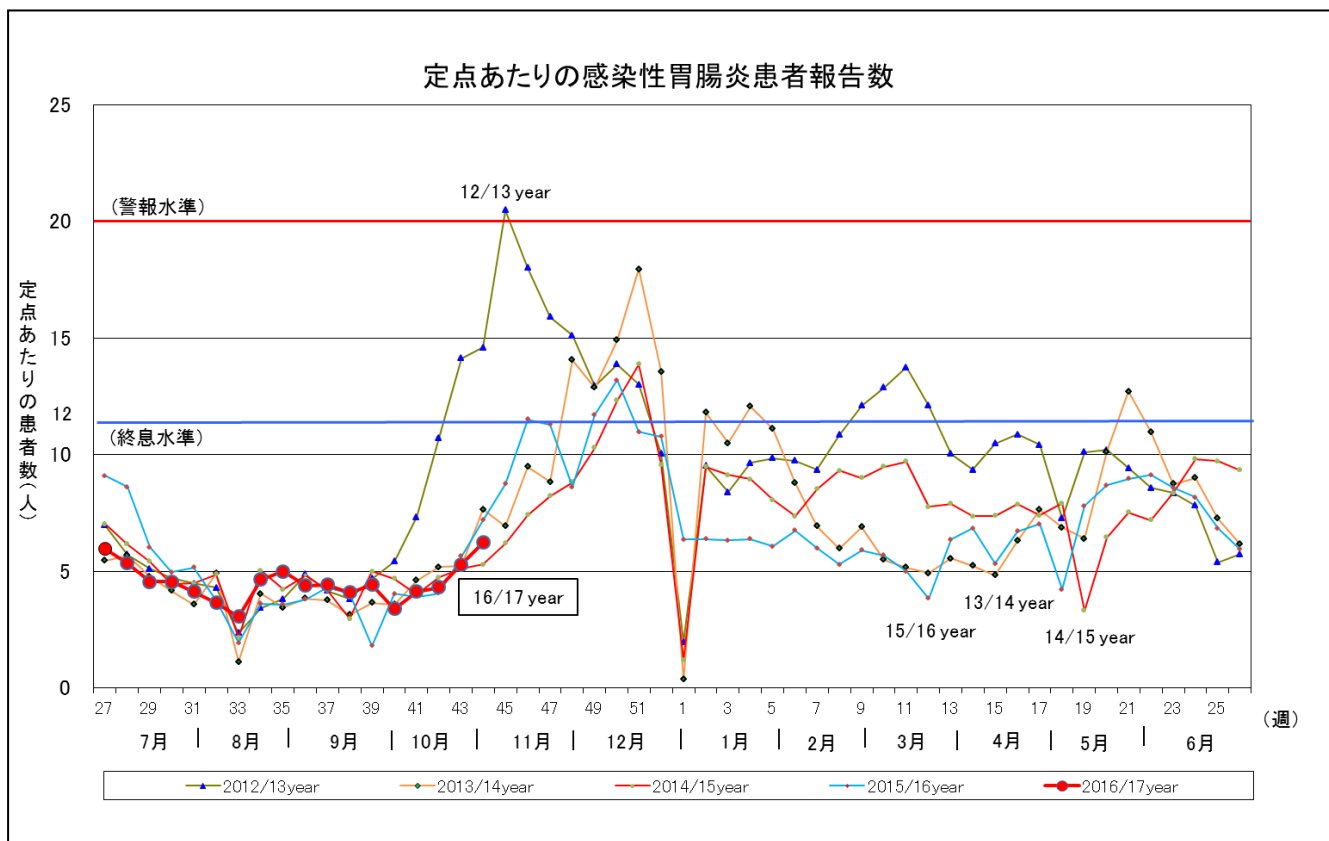
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2016年10月28日	2016年10月29日	2016年11月2日	/	尿培養 薬剤耐性の確認	尿路感染症	不明	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	不明	2016年10月26日	2016年11月4日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出 (大腸粘膜組織)	下痢	異性間性的接触	

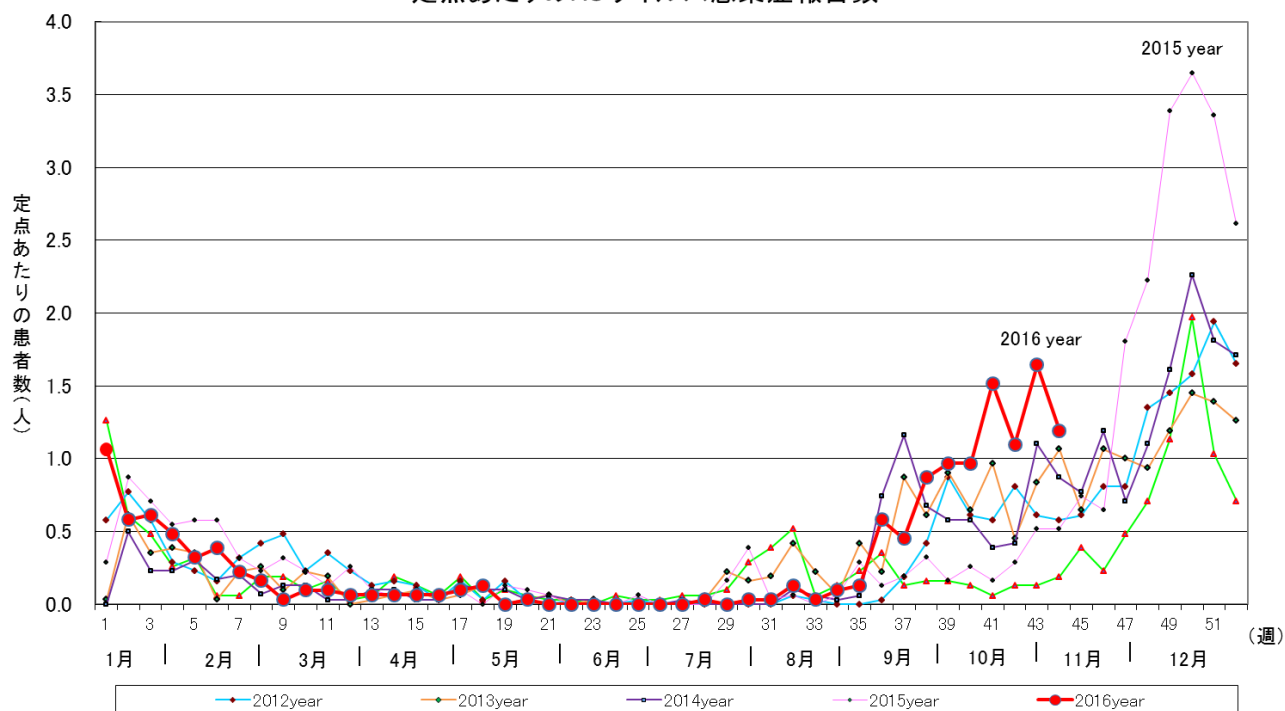
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	届出医療機関所在区	状況
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	西	3歳5ヶ月男児(10/14採取、38.0℃、下気道炎)、通っている保育園で複数の患者発生
	鼻腔ぬぐい液	西	1歳4ヶ月女児(10/14採取、38℃、下気道炎)、通っている保育園で複数の患者発生
ムンプスウイルス	咽頭ぬぐい液	中央	6歳3ヶ月女児(10/24採取、発熱なし)
	唾液	中央	5歳6ヶ月女児(10/24採取、38.8℃)、通っている保育園で複数の患者発生

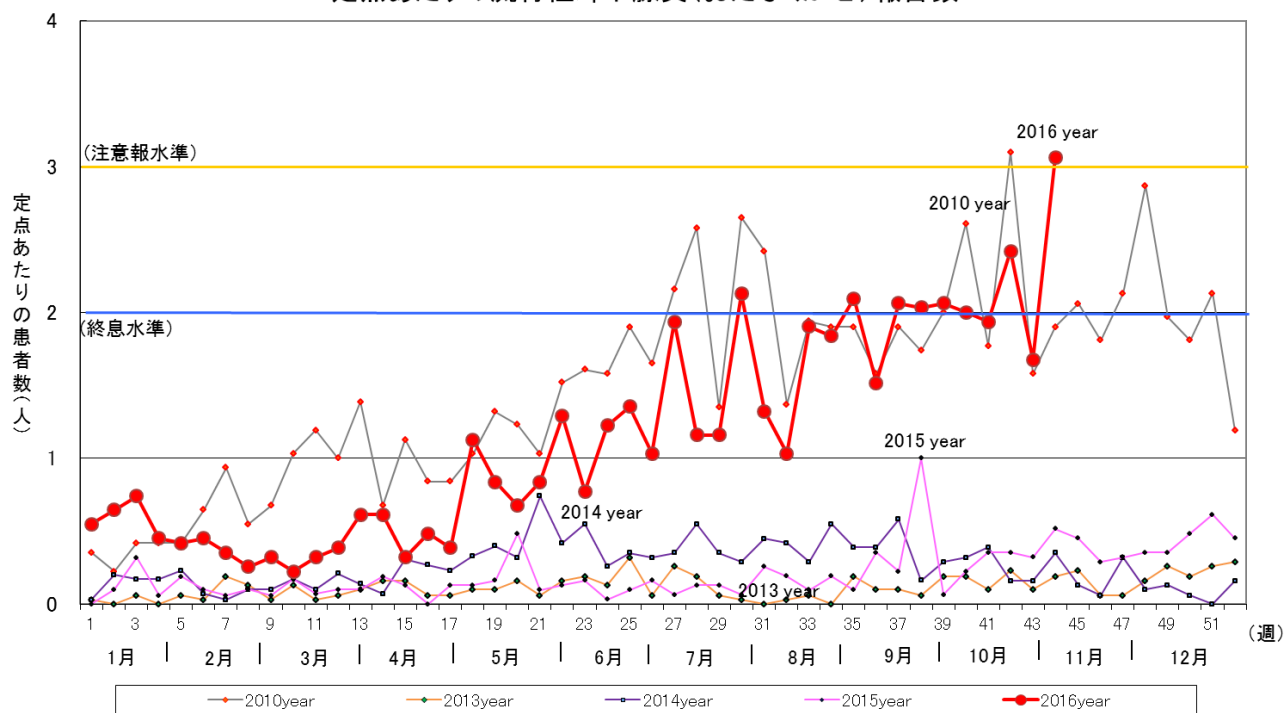


※ 自動集計システムの機種変更に伴い、約2か月間は「疾患別・地区別・定点あたり患者数マップ」の掲載ができません。ご了承ください。

定点あたりのRSウイルス感染症報告数



定点あたりの流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)報告数



※ 自動集計システムの機種変更に伴い、約2か月間は「疾患別・地区別・定点あたり患者数マップ」の掲載ができません。ご了承ください。